

地域子育てネットワークだより

発行／兵庫県子育て応援ネット推進協議会事務局

650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1 兵庫県県民生活部男女青少年課

E-MAIL : daniioseishounen@pref.hyogo.lg.jp 電話 : (078) 341-7711 (内線 2753)

令和4年10月号



誰もが安心して子育てできる社会へ

子どもを取り巻く環境への不安が増大している今日、より一層の**子どもの安全確保**のためには、**家庭・学校での安全対策**はもとより、それらを取り巻く**地域が一体となって子どもを見守って**いかなければなりません。

県では**子育て応援ネット事業**として、17の兵庫県地域女性団体ネットワーク会議の構成団体や、自治会、青少年関係団体、子ども会、PTA等の**地域団体がネットワークを組み**、子育て家庭への見守り、声かけ、子育て相談、イベント、登下校時のパトロールなどを行う**子育て家庭応援運動**を展開しています。

また、子育て家庭応援推進員や活動に賛同するメンバーは、子育て家庭の**SOSをキャッチし**、市町やこども家庭センター、民生・児童委員、警察署等の関係機関へ連絡する取り組みを行っています。

児童虐待防止24時間ホットライン	
中央こども家庭センター	078-921-9119
尼崎こども家庭センター	06-6494-0505
西宮こども家庭センター	0798-74-9119
川西こども家庭センター	072-759-7799
加東こども家庭センター	0795-48-9300
姫路こども家庭センター	079-294-9119
豊岡こども家庭センター	0796-22-9119
神戸市こども家庭センター	078-382-2525 (平日：8時45分～17時30分)
明石こどもセンター	078-918-5726
児童相談所虐待対応ダイヤル	189 (いちはやく) (お近くの児童相談所へつながります)



【問い合わせ先】
兵庫県男女青少年課
TEL : 078-362-4185

子育てひろば開設者さまへ 「ひろばアドバイザー」派遣のご案内

いつもとは違う
経験や遊びを
させてあげたい

「まちの子育てひろば」を運営するみなさまの要望に応じて、専門の資格や経験をもつ「ひろばアドバイザー」を派遣します。親子が楽しめる活動や各種相談に応じますので、ぜひご活用ください。

★詳しくは県HP「まちの子育てひろば」

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk17/matinokosodatehiroba.html>

子どもがこういう
時はどうしたら
いいんだろう？

プログラム例

楽しく遊ぼう！	人形劇、パネルシアター、絵本の読み聞かせ、工作、お絵描き遊び、色遊び、カード遊び、親子体操、リトミック、伝承遊び、わらべうた、英語あそび、バルーンアート、親子ヨガ、ベビーマッサージ、等
学んでみよう！	発達・育児・食育・歯科などの相談、ママならではの悩み相談、小児救命講座、写真の取り方、抱っこ紐やおんぶ紐の使い方、アロマセラピー 等

★ご希望に添えない場合もありますので予めご了承ください。

子育て応援ネットの活動紹介

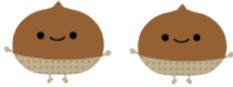


宍粟市子育て応援ネットワークでは、主に地域における**声かけ運動**や子ども達の登下校時の**見守り活動**を行っています。

令和3年度は、宍粟市内の子育て支援センターの開級式、閉級式に参加することで**推進員の活動の啓発**を行うとともに、**地域の子育て支援活動**に関わることができました。

また、活動用ポロシャツを着用して、児童虐待防止啓発ティッシュ配りなどの活動をしました。これにより推進員同士の仲間意識や意欲の向上を図ることができ、私達がどんな活動をしているのか、**地域の皆さまにより広くわかってもらう**良い機会になったと思います。

新型コロナウイルス感染症の影響でイベント等の開催が困難な状況ではありますが、これからも **地域に根ざした活動**を積極的に行い、**子ども達の健やかな成長に貢献**したいと思います。



宍粟市子育て応援ネットワーク 会長 春名 郷子

まちの子育てひろばの活動紹介

姫路市 東児童センター「なかよしひろば」

「なかよしひろば」は、**未就園児を中心に活動**している子育てサークルで、姫路市立東児童センターにて、月3回のペースで主に火曜日に活動しています。

今年度はコロナのため会員数を減らしていますが、少人数で**アットホームな雰囲気**です。

主に室内活動で、**季節の行事**に合わせて工作をしたり、**ハロウィンやクリスマス**には仮装や衣装でおめかしをして、お菓子などを用意して楽しんでいます。

運動もできるように、プチ運動会やエアージャンプ、サーキットなどもしています。



9月には**ひろばアドバイザーさんに来て頂き、リトミックを開催**しました。子供中心の活動ですが、親子ヨガやバランスボールなどで**ママもリフレッシュ**しています。

情報交換や子育ての悩みなど、**親子が楽しく過ごせる場所**として今後も活動していきたいと思います。

なかよしひろば 会長 下川 裕子



連載
第157回

熱性けいれんに慌てないで



県立こども病院名誉院長 中村 肇



新学期が始まり、マスク着用下とは言え、対面での生活に戻りつつあり、なんだかホッとしみます。でも、**子どもは、秋口から冬にかけて、いろんな種類のウイルス**にかかり、しばしば高熱を出します。

熱性けいれんとは、**38℃以上の発熱によって起こるけいれん**で、生後6か月から満5歳までの子どもにみられる病気です。多くは5分以内におさまるので落ち着いて対応すれば、問題がありません。万一、けいれんが**5分以上続く場合には救急車**を呼んで子ども急病センターを受診してください。

熱性けいれんは自然に治り、基本的に**後遺症を残さない病気**です。予防接種を積極的に受けて**発熱を防ぐ**ことが、予防につながります。

熱性けいれんは、日本人の5～10%程度に起きるといわれており、子どもに多い発作性の病気です。熱のない時でも起きる発作性の病気であるてんかんとは、 区別されます。